

フェイト・シフター(Fate Shifter)の使用説明書

2022 Mind Craft Ltd. © All Rights Reserved

お買い上げありがとうございます。

このフェイト・シフターは、ラジオニクス(波動工学)技術により、主にカード占いの結果を改善することを目的にしております。

しかし、写真に写った人へ望ましい波動を送る、転写する、ために使用することも可能です。

理論は複雑ですが、操作は極めて単純です。

基本的な使い方を把握してからいろいろと試してみてください。

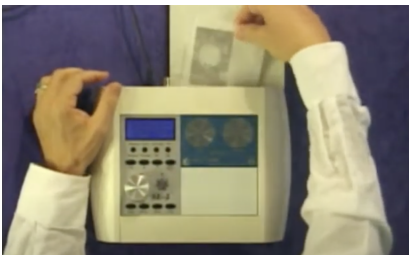
あらゆるものは波動をもっている

「類は友を呼ぶ」「引き寄せ」「鏡の法則」などというように、人の波動は共振する人、出来事をもたらすとスピリチュアルの世界で言われています。

この考え方自体はスピリチュアル固有のものではありません。

波動療法のラジオニクスの考え方では、出会う人、出来事も固有の波動をもっているとします。

具体的にはラジオニクスの世界では、人に影響を与えるために対象者の写真を装置にセットすることは普通に行われます。



装置に写真をセットして、その人の状況を調べたり、よりよい状態に波動を改善したりします。「波動調整」とか「バランスを取る」と言います。

ラジオニクスの基本的な使い方です。

ソートフォーム

ラジオニクスからは少し離れているように思えますが、ダウジングもラジオニクスとかかわりあいがある技術です。

ダウジングも「波動」と呼ばれる目に見えないエネルギーを探知する技術です。

とくにおもしろいことは、ダウジングを使う人々(ダウザー)が数人集まり「ここに椅子がある」と思念を凝らすと、ダウジングでその椅子を検知できるという現象です。

この思念から作り出されたものを「ソートフォーム(Thought Form)」といいます。

これが意味するところは深淵です。

なぜならば

- ・ 目に見えないものが波動エネルギーとしては存在すること
- ・ 何人かが集中した思念は波動エネルギーを作り出すこと

を意味しているからです。

最近の言葉ではルパート・シェルドレイクがいう「形態形成場」ともいえます。

ソートフォームはダウザーが体験しているだけではありません。

日本では人が死後、神になるというユニークな考え方をもっています。菅原道真(天神様)、八幡太郎義家(八幡神社)、徳川家康(日光東照宮)、明治天皇(明治神社)などなど枚挙に暇がありません。

それぞれの神社にお参りすることで靈験を得た方も少なくはありません。(だからますます信仰されるわけですが)

憚らずに言うなれば、多くの神々はもともと人であったのですが、祈る人々が作り出したソートフォームにより期待どおりの力をもっている、と考えられます。

占い

占いをソートフォームの観点から考えてみます。

カード占いでは有名なタロットカードを取り上げます。

タロットカードの起源は古く、一説によるとエジプトですし、定説はユダヤ神秘主義のカバラです。もっとも現在流通しているウェイト版タロットカードは1909年にラダー社から出版され、この時、小アルカナカードすべてに図柄が加えられたそうです。

1900年代は比較的最近ですが、発売以来、いったいどれほどの人々がタロットカードをもち、未来を占ったことでしょうか。

象徴そのものはどれくらい過去から、どれくらいの人が思いを馳せたことでしょうか。

それだけ多くの人々が信頼したカードに意味がないわけがなく、それなりのソートフォームを蓄えていると考えるべきです。

カードを見えない波動。ソートフォームの観点から捉え直してみるとおもしろいと思います。

タロットカードは単なる紙ではないということに、直感的に同意いただけると思います。

さらに占いの道具にはすぐれた利点があります。

占いは人に起きる森羅万象をカバーできなくてはなりません。その目的のためにあらゆることをカバーできるように象徴は周到に考えられています。

タロットに限らずメジャーなカード占いのカードはソートフォームをもった象徴の宝庫といえるでしょう。

フェイト・シフター

ラジオニクスは冒頭に「バランスを取る」「波動調整」という言葉で示したとおり、そういう思考上存在する波動を放射したり転写したり、操作できます。

その作業は特別な能力をもっている人でなくてもできることはわかっています。

人に波動を放射すればその人は気づこうが気づくまいが波動は変化します。

つまり使い方によっては、占いで予見した未来を変化させることができるのです。

未来の波動調整方法

カード占いで思わしくない結果が出たとします。

ラジオニクスの観点からすると、対象の人はそういう未来を作り出す波動をもっているのです。

その人に望ましい結果の波動を与えることで波動を中和させれば、思わしくない結果の影響は減るでしょう。

具体的な例をあげると、タロットカードで占ってみたら女教皇が逆位置に出たとします。

意味は「神経質に考えすぎ、知性や判断力の低下を招く。」となります。

この場合、カードを正位置にして装置にセットすると「知性の高さや冷静さが、プラスに働く」に変化させることができます。

大事なことは占った直後には、カードは固有の意味をもった波動をもっていますから、その場ですぐに反転の波動を作ることです。

運の改善方法

占いの結果の処置ではなく、単純に金運をあげたいとします。

その場合、タロットでは大アルカナの「太陽」が金運を象徴しているようです。

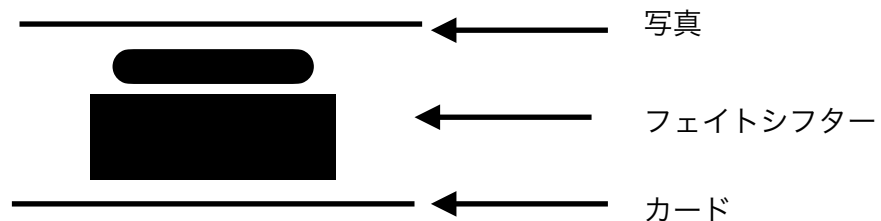
正位置の太陽の波動を転写すればよいのです。

これも相談している時こそ、カードは固有の意味をもちます。その場でやるのが好ましいです。

タロットカードの専門家の方でしたら、もっとよい応用を考えることができるでしょう。

本製品の使い方

1. 裏蓋をあけ、単三電池2本をセットします。
2. 電池をセットすると、数秒、スイッチのLEDランプが数秒、光ります。スイッチを触らないでください。この時、装置全体の浄化をしています。浄化は毎回する必要はありません。電池交換時程度の間隔で行えば、装置にソートフォームが残留したりすることはありません。製品の調子が悪い場合は、電池を外してしばらく置いて、再度セットしてみてください。
3. 対象となる人の写真を用意します。スマートフォンの場合、キャノンのinspic(インスピック)、お手持ちの複合プリンター、富士フィルムのチェキなどで印刷できます。写真はおよそ3ヶ月以内のものが好ましいと経験的に言われています。写真は装置の上の二重らせんコイルの上に置きます。
4. 占った結果が好ましくない場合、その逆の意味をもつカードを用意し、装置の下に置きます。タロットカードの場合は逆位置にすればよいでしょう。占いの知識に応じて、使い方は工夫してください。
5. 次の図のようになっているはずですが。



6. スイッチを押します。数十秒経過すると自動的に消灯します。転写終了です。
7. 写真は身近に置くようにしてください。机の横に貼ったり、お財布に入れたりがおススメです。

ご注意

- ほとんどハンドメイドなので、部品の取り付けに誤差が生じていることがありますが、ご了承ください。
- 波動を扱う製品はさまざまな波動を扱う特性から、シンボルやステッカーなどを貼って飾り立てることはやめたほうがいいです。そのシンボルの波動の影響を受けます。
- 発生する波動は正しい占い結果が期待されることは言うまでもありません。
- 製品保証期間はご購入から1年間です。
- 使用電池は乾電池のみが動作保証となります。
- 持ち運べるようにコンパクトに設定してありますが、ショックには強くありません。落としたり、水に漬けたりしないように気をつけてください。保証範囲外となります。

以上、